



石見原

浜田市立石見小学校 令和6年度10月号文責：伊津
 《学校教育目標》
**確かな学力と豊かな人間性を身につけた
 たくましい子どもの育成**

石見小運動会

残暑厳しい時期の練習や開催を避けるため、前年度よりも2週間遅らせて実施した石見小運動会ですが、今年度もまた熱中症の対策を講じながらの開催となりました。そのような中でしたが、子どもたちは、スローガン「夏の暑さに負けない勇気と友情で優勝をつかみとれ！」に向かって練習の段階から全力で取り組むことができました。

当日は、朝早くから大勢の家族、地域、来賓の皆様にお越しいただき、とても賑やかな中で、子どもたちの躍動する姿を見てもらうことができました。子どもたちが全力で競技する姿、仲間へ声援を送る姿を見て、運動会をとおしてまた一つ成長したと嬉しく思っています。

ご家族の皆様には、運動会終了後テント等の片づけを手際よく進めていただきました。また、運動会を終えた子どもたちに、親からのメッセージをカードに書いていただきました。子どもたちは運動会をやり切った満足感と、家族に支えられ励まされている安心感の中で過ごしたはずで、皆様のご協力に感謝します。

運動会当日やそれまでの取組で伸ばした力を、学校生活や家庭生活の中で存分に発揮してほしいと願っています。



ICT 機器を活用した授業改善

石見小学校は今年度より、浜田市教育委員会から ICT 機器を活用した授業改善に関して研究をする学校の指定を受け、児童の主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善に取り組んでいます。各教科等や家庭学習でのタブレット活用、電子黒板等を利用した資料や情報提示など、様々な形で ICT 機器を活用しています。

子ども同士の取組も進んでおり、メディア委員会児童が主催する「タイピングコンテスト」も開催され、参加児童は決められた文章をローマ字で入力しています。子どもたちの技能の上達にはいつも驚かされます。

先日は、指定校としての公開授業を行いました。市内小中学校、市教育委員会、本校職員を含め40名以上の参加の中、3年生社会科の様子を公開しました。ICT 機器活用の成果を公開するとともに、参加者よりいただいた助言をもとに、今後の研究に生かしていくことが目的です。

子どもたちの知識・技能や思考力・判断力・表現力等を高めていくために、今後も ICT 機器を活用していきます。従来から使用するノートへの記載や子どもたちによる話し合い活動、学校図書館を活用した学習も引き続き充実させ、それぞれの良さを生かした授業改善を進めていきます。



只今教育実習中

平成27年度石見小卒業生の中村陸人（なかむらりくと）さんが10/1～10/29の期間に教育実習をしています。日々の授業や運動会などの学校行事で幅広く実習を積み重ねています。

教育活動のご協力に感謝

秋らしさを感じる季節となり、とても過ごしやすくなりました。学習のねらいを達成するため、地域の方々や各事業所の方々に大変お世話になって各学年が教育活動を進めています。町探検や遠足の補助、授業にお越しいただく地域講師、クラブ活動講師など、実に多くの皆様のご協力をいただき充実した学習ができています。

ここでは紹介しきれませんが、いくつかの活動を写真で紹介します。



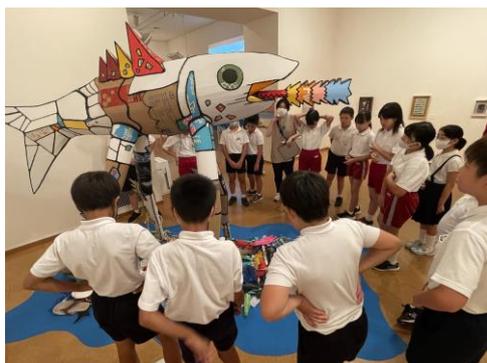
2年生町たんけん



3年生社会科見学



4年生社会科見学



5年生ミュージアムスクール



1. 2年生遠足

読書の秋、文化の秋

2学期に入り、各種コンクールが続いています。科学作品展、読書感想文コンクール、図書館を使った調べる学習コンクール、美術図画コンクール、硬筆書写コンクールなど、学校を代表して市や県のコンクールで受賞した児童が大勢います。受賞した児童の皆さんおめでとうございます。

本を読んだり自然に触れたりして感じたことや思ったことを、調べたりまとめたり、絵や文章で表現したりすることで、生活や心が豊かになります。

これからも様々な場面で感性を磨き表現力を高めてほしいと願っています。

右写真は市科学作品展の様子です。



避難訓練

2学期の避難訓練は、地震で学校裏の断崖山が崩れそうだと想定して行いました。児童は訓練放送を聞いて速やかに避難することができました。このことは、日頃の教室移動や集団登校が大きく影響し、生かされていると考えています。

避難後は児童に、「自分の命を守る行動を」「一人もけが人や行方不明者を出さない集団避難を」と話をしました。ここでも『自分も人も大切に』した石見小児童の態度を見ることができ、とても感心しました。

